

ふれあいKAWACHI | ネット

第68号 令和元年12月
発行：河内教育事務所
ふれあい学習課
後援：宇河地区生涯学習研究会



教えてあなたの学区の「ヒト」「モノ」「コト」

宇都宮市立細谷小学校

高根沢 洋志

☆ 細谷小伝統の田植え ☆

細谷地区は住宅地の中に緑が豊かに残っていて、地域の方々が学校教育にとっても協力的です。昭和60年に、子どもたちに体験させてくださった田植えと稲刈りは、宇都宮市の農業体験の基となるもので、今なお続いています。毎年2年生と5年生がペア学年を組み、地域の広々とした田んぼをお借りして、田植えと稲刈りを行っています。地域の田村勝己様・田村孝夫様・田村修様の御指導の下、PTAの方々にも御協力をいただいて実施しています。数年前からは、子どもたちが各学級で案山子を作り、田んぼに立てて稲を守っています。収穫したお米は、給食やおにぎりパーティーで使ったり、お世話になっている近隣の施設に寄贈したりしています。35年前から続く伝統的な体験学習をとおして、子どもたちや地域との絆もつながっています。



教えてあなたの学区の

「ヒト」「モノ」「コト」

宇都宮市立築瀬小学校

齊藤 和久

☆ ONE TEAM ☆

築瀬地区というと市内の南大通りの辺りというイメージがあると思いますが、築瀬小学区は、JR宇都宮駅付近から中央卸売市場、更には国道4号線を南に越えたエリアと、南北にとっても長く広がっています。学区内には、田川兩岸の枝垂れ桜や大豆三粒の大仏で知られる善願寺、地域の方々に古くから親しまれている光徳寺など、美しい自然や文化財等も数多くあり、地域連携の土台となっています。また、運動会や盆踊り・PTA文化祭等には中学生のボランティアがたくさん集まって運営を手伝い、一緒にイベントを盛り上げています。都市と自然が程よくマッチしたすばらしい環境のもと、地域の教育力にたくさん支えられながら、築瀬の力を結集し、みんなで地域連携を進めています。



河内地区社会教育主事ステップアップ研修を実施しました

今年度は11月15日(金)に、「コミュニティ・スクールに社会教育主事有資格者としてどうかかわれるか」という視点で研修を実施しました。

前半は、社会教育主事有資格者の視点で、学校運営協議会が主催する想定で作成された事業計画(社会教育主事講習で受講生が作成したもの)の見直しを図りました。事業の場や対象、規模は適切か、その事業を実施するために、どのように人や団体をつないでいくか等、社会教育的な視点から多様な意見が交換されました。その後、文部科学省コミュニティ・スクールマイスターの鈴木廣志校長先生(栃木市立大平中央小学校)から、参加者の気づきに対する講評がありました。

後半には、「行列ができるおでん屋の法則とは?~おでんの具(学校・家庭・地域)を効果的に結び付ける横串(社会教育主事有資格者)の役割を考えよう~」と題し、御講演をいただきました。

講演内容(一部抜粋)は以下のとおりです。

- ・社会教育主事有資格者としては、職場の名刺でない多くの名刺をもってほしい。
- ・社会教育は「一期一会」、また会いたいと思われる人になりたい。
- ・学校運営協議会は、多様な人材、多様な主体が入っている必要がある。
- ・横串を刺す社会教育主事有資格者の役割は？

明確な横串をもつ・・・**ミッション(ねらい)**をもつ
地域・学校・家庭のこれからを思い描く・・・**ビジョン**を描く
地域を促す・・・**ともに汗をかき、楽しむ** ⇒ 社会教育の強み

Win-Winの関係を創る

次年度も効果的な研修を企画していきますので、多くの皆様の参加をお待ちしております。



ふれあい学習に関する情報をお待ちしています。

生涯学習に関すること、学校と地域の連携・協働に関すること、社会教育主事(有資格者)として頑張っている〇〇さん等の情報をお寄せください。

河内教育事務所ふれあい学習課 TEL028-626-3183 E-mail:kawachi-kyouiku@pref.tochigi.lg.jp

